

上田真紀郎 プロフィール

6才よりヴァイオリンを始める。相愛大学音楽学部器楽学科卒業。在学中、「若い人のためのサイトウ・キネン室内楽勉強会」に参加し、室内楽を今井信子、ロバート・マンの両氏に、弦楽合奏を小澤征爾氏の指揮のもとに学ぶ。

大学卒業後、京都フィルハーモニー室内合奏団の客演コンサートマスターを務める。その後ドイツで研鑽を積み、ヨーロッパ各地での音楽祭やコンサートに多数出演。国内において、小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトや、世界的チェロ奏者 M.ロストロポーヴィチ氏率いるオーケストラ「キャラバン」、東京・春・音楽祭、サイトウ・キネン・オーケストラ、水戸室内管弦楽団などのオーケストラメンバーとして出演を重ねている。

これまでにヴァイオリンを西園真理、渡辺美穂、小栗まち絵、朝枝信彦の各氏に、ヴィオラを竹内晴夫氏に師事。

現在、相愛大学音楽学部非常勤講師、相愛オーケストラ指揮者、兵庫県立西宮高等学校音楽科非常勤講師、西宮ジュニアオーケストラ指揮者、天理教音楽研究会講師、天理小学校オーケストラクラブ講師、天理中学校弦楽部講師、天理高等学校芸術分野および弦楽部講師として積極的に後進の指導を行っており、千里フィルハーモニア・大阪のトレーナー、南大阪管弦楽団の指揮者を務めている。